別紙３

国語科学習指導略案

◇本時の目標

場面や心情が伝わるように、言葉を選び二十字に表そう

◇本時の展開

|  |  |
| --- | --- |
| 授業の流れ | 活用場面（タブレット） |
| １　自分の書いた作文を20字で書き表す。　Metamojiのグループ学習ページを用いて，自分のページに20字を書き表させることで，後に班で共有ができるようにする。  ５　友だちのアドバイスを参考にして推敲　 Metamojiのグループ学習ページに新たにする。　　　　　　　　　　　　　　　 　推敲後のページを用意し，推敲の前後が分  かりやすいようにさせる。  ７　本時の感想を書き入れる。　　　　　　 Metamojiのグループ学習ページに本時のを通しての感想を記入させる。ページを変えることで班での交流を円滑にさせる。 | ２　付箋機能をもちいて自分の意見を述べ　 Metamojiの付箋機能を用いて，自分の意見  　る。　　　　　　　　　　　　　　　　　や考えを相手のページに書かせる。  ３　付箋を基に意見交換をする。　　　　　 Metamojiのグループ学習ページを活用し，意見交換の際のページ移動をスムーズにさせる。  6　スクリーンを用いて，推敲の前後を比較　 プロジェクターとスクリーンを用いて20  する。　　　　　　　　　　　　　　　　 字の推敲の前後を比較する。どのように変化したか全体で共有できるようにする。  ４　スクリーンを用いて推敲を指示する。　 プロジェクターとスクリーンを用いて，推敲の仕方や工夫点を提示し，全員に推敲への理解を促す。 |

◇効果・工夫点

|  |
| --- |
| ・ 批評の際に、メタモジのグループ機能を活用。班のメンバーからの意見が自分のページに直接入力されることにより、円滑な話し合いができる。  ・ 今回の活動で使用するページを一つにまとめた。ページ移動がスムーズにできており、２０字を推敲する際にも、初めに書いたものと比べながら作成することができる。 |